学校番号	３０１３

令和３年度　芸術科音楽

教科	芸術科	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSA2（教育芸術社）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の４つの分野について幅広く学習します。
・学習の到達度は、授業でのワークシートや作品・実技テストで評価します。
・生徒の主体的な授業への参加を重視します。

２　学習の到達目標

１年次で学習したことを基本として、音楽の特質について理解する。音楽の諸活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、音楽文化についての理解を深め、個性豊かな表現の能力と鑑賞の能力を伸ばす。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	A：音楽への関心・意欲・態度	b: 音楽表現の創意工夫	c: 音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	C	d		
前期	歌唱	【歌唱】 校歌 Caro mio ben Nel cor piu non mi sento	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ギター弾き語り	【器楽】 7 曲の中から 1 曲選択	○	○	○		a:ギターの応用的な奏法の特徴に関心を持ち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しどのように演奏するか表現意図を持っている。 c:弾き語りするためのギターの基礎的な演奏技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	打楽器創作	打楽器アンサンブル創作	○	○	○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図を持っている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 提出作品

後期	合唱	結 ハレルヤ	○	○	○		a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付け、協力し合い創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ミュージカルに親しもう	【歌唱】【創作】 ミニミュージカル創作発表	○	○	○		a:ミュージカルの曲中で使用されている曲の曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心を持ち、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c：表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	絵画と音楽の関係を聴こう	【鑑賞】 展覧会の絵	○			○	a:絵画と音楽との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、それらの価値を考えたりして音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」の分野はａ，ｂ，ｃの３観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。